

質問に対する回答書について

工事名) 磐越自動車道 観音寺川橋床版取替工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	技術提案 評価項目①より昼夜連続対面通行車線規制期間の換算日数160日間（観音寺川橋・長谷川橋上り線：80日、下り線：80日）の中で、昼間施工と昼夜施工を設定し、それらを組み合わせた工程は可能でしょうか。その場合の日数は、昼間施工を1日とし、昼夜施工を2日として換算し短縮日数を計算すればよいでしょうか。	昼間施工と夜間施工を組み合わせた工程も可能です。 また、昼間施工は1日、昼夜施工は2日として換算します。
2	技術提案、評価項目②の②より「プレキャスト製品の現場架設後における出来形の確保」について、現場架設後における出来形を確保するために「工場製作時」や「現場施工時」の提案も評価の対象範囲内と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。 現場架設後における出来形の確保向上につながる提案であれば問題ありません。
3	工程短縮の技術提案により単価番号 52～55 交通保安要員の数量（人数）が変更となりますが、変更人数算出のために発注図書記載の交通保安要員算出根拠を開示いただけないでしょうか。	単価番号52～53の交通監視員は対面通行規制に関する計上はしていないため工程短縮による短縮日数及び昼夜施工区分の変更の場合でも数量の変更はございません。 また、単価番号54～55の対面通行規制期間中の交通誘導警備員の数量は以下の内容にて計上してください。 交通誘導警備員B1 対面通行規制実施期間中の工事車両の誘導で観音寺川橋、長瀬川橋においては各橋梁に6時から20時までの間で、1名/橋を配置する。 北川橋においては各橋梁に6時から20時までの間で、2名/橋を配置する。 交通誘導警備員B2 対面通行規制実施期間中の工事車両の誘導で観音寺川橋及び長瀬川橋に20時から6時までの間で、1名/橋を配置する。